



かつやま

5 No.666
月号



それ泳げ～

4月30日にゆめおーれ広場で、ケイター保育園の子どもたちが鯉のぼりをあげました。
このあと、みんなで鯉のぼりの歌を合唱して青空を泳ぐ姿をながめました。

CONTENTS 

重要文化財指定
平成22年度区長名簿

がん検診

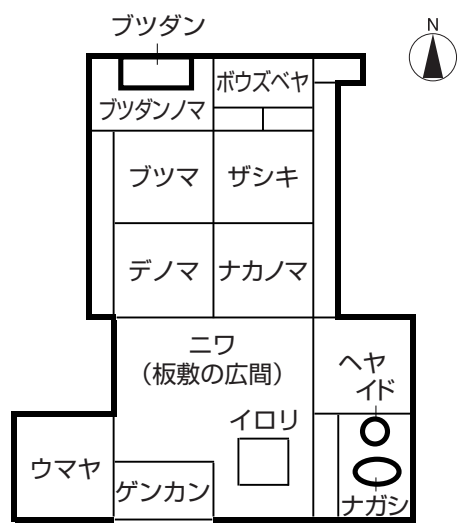
HOT話題

平成22年5月13日発行

悠久の歴史遺産（旧木下家住宅） 国の重要文化財に



旧木下家住宅平面図



内部の様子

■元所有者の 木下宗和さんのコメント

住宅は、建てられてから170年以上が経過しています。私の父親は亡くなるまで、ずっと国の重要文化財として認められることを望んでおり、屋根も茅ぶきのまま守ってきました。

今回、国の重要文化財の答申をいただいたということで、その価値が認められてうれしく思います。今後、勝山市で大切に守ってほしいと考えています。

■勝山市長コメント

勝山市の悠久の歴史遺産が、重要文化財として全国に価値が認められたことは、大変喜ばしいことです。

これまで大事にこの住宅を守り、受け継いでこられた木下家の皆さまに深く感謝いたします。

今後、保存整備や利活用については、国・県などの関係機関の指導に基づき、地元地区と連携・協力をして積極的にすすめていきます。



今も週3回火がたかれる囲炉裏

■概要

当住宅は、天保7年（1836）に棟上げされ、4年後に完成したと考えられます。

特徴としては、「入母屋造り・妻入り・茅ぶき」の木造住宅で、正面の左右に突出部を設ける、いわゆる両袖造りの外観を持っています。

間取りは正面側が板敷の広間になっていて、その奥に、2列に座敷が配置されています。旧木下家住宅は、越前地方に分布した前広間型平面を基本として、発展した形式をもつ大型民家であり、建築当時の姿をほぼ保っていることから、越前地方における民家の変遷を示すものとして重要なものです。

また、永平寺大工が関わった民家としても、高い価値があります。

■市内建造物では初の指定

勝山市が所有者から寄贈を受け、現在管理・整備を行っている旧木下家住宅（北郷町伊知地）が、4月16日に行われた国の文化審議会において、重要文化財とするよう文部科学大臣に答申されました。

今回の答申で勝山市内にある国の文化財は、白山平泉寺旧境内、旧玄成院庭園、アフレガ「生息地とあわせて4件目となり、建造物としては初の指定となります。

平成22年度の区長さん

安全で安心なまちづくりを目指し、行政と地区住民の橋渡し役として活躍いただく区長さんをご紹介します。(敬称略) (○)地区区長会長、(○)地区長会副会長、☆勝山地区区長会理事)

勝山地区

元禄Ⅱ柳町隆光、元町2Ⅱ中村周治、☆元町3Ⅱ和田次泰、○昭和町1Ⅱ石井紀夫、昭和町2Ⅱ山場正之、☆昭和町3Ⅱ北川清尚、☆旭町1Ⅱ木村正勝、旭町2Ⅱ木下節也、旭毛屋町Ⅱ山川常夫、☆上袋田Ⅱ松田憲之、下袋田Ⅱ谷正治、上後Ⅱ秦弘志、○中後Ⅱ杉平信夫、下後Ⅱ榮喜一郎、☆上長洲Ⅱ木村嘉雄、○下長洲Ⅱ笠松徹、富田Ⅱ木下潔、☆沢町Ⅱ久保憲司、芳野町Ⅱ山川肇彦

猪野瀬地区

猪野口Ⅱ帰山一範、○若猪野Ⅱ松山保雄、高島Ⅱ伊藤宗一郎、西高島Ⅱ京道三郎、毛屋Ⅱ北川教高、猪野Ⅱ梅田達夫、○片瀬Ⅱ竹原幸雄、片瀬町Ⅱ大森達也、岡横江Ⅱ長谷川勇

平泉寺地区

○平泉寺Ⅱ松田正道、赤尾Ⅱ前川茂一、笹尾Ⅱ北山眞夫、大渡Ⅱ上山富幸、壁倉Ⅱ福田光平、○岩ヶ野Ⅱ森成人、大矢谷Ⅱ山内肇治、小矢谷Ⅱ中山茂治、神野Ⅱ沢榮治、経塚Ⅱ櫻井崇博、平泉寺町上野Ⅱ南清和、池ヶ原Ⅱ山田ひさ子

村岡地区

○滝波町Ⅱ笠川剛士、○郡町Ⅱ中村善丸、五本寺Ⅱ斎門重光、黒原Ⅱ前田二蔵、栃神谷Ⅱ山岸法明、暮見Ⅱ植田一成、寺尾Ⅱ松原一、○浄土寺Ⅱ木下美、長山町Ⅱ坂下良雄

北谷地区

中尾Ⅱ石井清示、○北六呂師Ⅱ加藤駒幸、河合Ⅱ斎藤邦夫、○木根橋Ⅱ小林信男、小原Ⅱ杉吉政己、谷Ⅱ田中久明三、杉山Ⅱ安岡久男

野向地区

龍谷Ⅱ比良野八郎右子門、竹林Ⅱ内田東市、聖丸Ⅱ西出信夫、深谷Ⅱ知士光、○薬師神谷Ⅱ石塚善榮、牛ヶ谷Ⅱ清水嘉夫、○北野津又Ⅱ松井敬、横倉Ⅱ北川雅敏

荒土地区

○松田Ⅱ木下立夫、田名部Ⅱ丹後禎一、布市Ⅱ島田英一、清水島Ⅱ南部英一、北新在家Ⅱ水上清雄、別所Ⅱ横山正宣、境Ⅱ山内博、戸倉Ⅱ日谷新一、西ヶ原Ⅱ袖川源也、新道Ⅱ橋爪静、○細野口Ⅱ下牧紘一、○北宮地Ⅱ石塚和高、堀名Ⅱ石倉必勝、中清水Ⅱ鈴木博巳、伊波Ⅱ血澤賢一、妙金島Ⅱ齋藤治一、新保Ⅱ矢戸甚一、松ヶ崎Ⅱ前田信夫

北郷地区

西妙金島Ⅱ島田典幸、檜曾谷Ⅱ津田俊一、新町Ⅱ平井孝、志比原Ⅱ小林喜仁、○上森川Ⅱ立平定勝、下森川Ⅱ笠川栄司、東野Ⅱ石川市夫、伊知地Ⅱ山口敏光、○坂東島Ⅱ松村健剛、北郷町上野Ⅱ木下辰夫

鹿谷地区

保田Ⅱ渡辺庸夫、西光寺Ⅱ斎藤勝彦、北西保Ⅱ宮川純治、矢戸口Ⅱ森下岩夫、○本郷Ⅱ山内利秋、西遅羽口Ⅱ黒瀬久喜、○東遅羽口Ⅱ宇佐美博文、杉保Ⅱ中廣祥典、志田Ⅱ石田敏雄、発坂Ⅱ嶋田政憲、保田出村Ⅱ夢田源氏

遅羽地区

下荒井Ⅱ斎藤耕一、嶗崎Ⅱ澤田裕治、大袋Ⅱ牧野保夫、○新道Ⅱ仲村久治、北山Ⅱ斎藤甚三郎、蓬生Ⅱ斎藤茂則、中島Ⅱ伊藤廣忠、千代田Ⅱ藤原広幸、○比島Ⅱ松山隆重

電話予約や郵便請求もできます

戸籍謄本や住民票などを取りに行きたいが、仕事などの関係で、平日の時間内になかなか市役所へ行くことができないという場合、電話予約や郵便請求をご利用ください。

■予約時間

月～金曜日 8:30～17:30 (祝日を除く)

■郵便請求に必要なもの

- ・交付申請書
 - ・本人確認のできるものの写し
 - ・交付手数料 (定額小為替)
 - ・返信用封筒
- 詳しくは市民課までお問い合わせください。

☎ 市民課 (☎88-8102)

暮らしのご相談承ります

市では、意識調査や出前講座などの消費者行政にご協力いただくかたがたを下記のとおり委嘱しました。

暮らしに関するご相談はアドバイザーやモニターにお寄せください。(敬称略、順不同)

■勝山市暮らしのアドバイザー

大久保 訓子
中村 廣子
林 一恵
森 景秀

■勝山市消費生活モニター

酒井 美紀 (勝山)
志茂 知隆 (勝山)
中村 亜紀子 (猪野瀬)
佐々木 日出美 (平泉寺)
三屋 浪美江 (村岡)
中山 弘美 (北谷)
東川 真弓 (野向)
立壁 康子 (荒土郷)
田中 幸子 (鹿谷)
斎藤 美穂子 (遅羽)

☎ 勝山市消費者センター (☎88-8103)

がん検診を受けましょう

県内で唯一
勝山市民は **無料** で受けられます

今年度から、下記の5つのがん検診を、指定の医療機関でも受けられるようになりました。

ご希望のかたは、健康長寿課までお申し込みください。



実施期間▶

- ◆胃がん(バリウム)・肺がん
大腸がん(便潜血)
6月1日(火)～平成23年1月31日(月)
 - ◆子宮がん・乳がん
8月2日(月)～平成23年1月31日(月)
- 検診料▶無料

☎・☎ 健康長寿課 (☎87-0888)

むやみに獲っては いけません!

鳥獣保護法により、すべての野生鳥獣(鳥獣保護法の対象にならないネズミ類および海棲ほ乳類は除く)は、次の場合を除き捕獲してはいけません。(損傷や卵の採取を含む) ◆狩猟制度に基づき、狩猟鳥獣を捕獲する場合 ◆鳥獣による生活環境・農林水産業または生態系に係る被害の防止を目的とする場合や、学術研究の目的などで、法による許可を受けた場合

気象庁では、5月27日から気象警報・注意報を、より地域を限定した市町ごとの発表とします。(ただし、テレビなどでは、従来どおり地域ごとで報道される場合もあります) 市では警報などの発令について、緊急メールの配信サービスを行っていますので、登録をお願いします。

気象警報が市町ごとに発表されます



携帯電話は、こちらのQRコードで登録できます。

☎ 総務課

(☎88-11116)

☎ 林業振興課

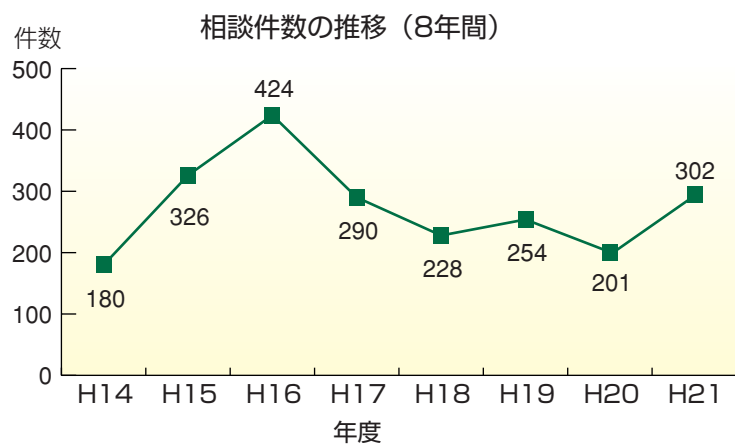
(☎88-8121)

相談したら取り戻せた! ~総額5,000万円超の被害を防ぐ~ 平成21年度勝山市消費生活相談概要

勝山市消費者センターが平成21年度に受け付けた相談は302件であり、当センターが交渉、斡旋することで相談者の軽減された被害金額は、5,091万8,776円でした。

何かお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。早めの相談が被害を小さくします。

☎ 勝山市消費者センター (☎88-8103)



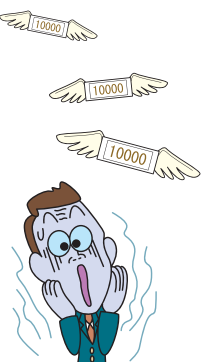
データからみる苦情相談の特徴
■年齢別で見ると、相談者の50%が70歳以上
■商品別分類で見ると「海外宝くじ」などの被害42件がトップ

事例からみる消費生活相談の特徴

「海外宝くじが当選しました、手数料を払ってください」と書かれた封書が届く当選商法の相談が増えました。また、10〜20代の若い世代を中心に、携帯電話などを利用したインターネットのワンクリック詐欺の相談が多くなってきました。

高齢者の相談者の中には、認知症などで判断能力の低下による契約トラブルも多くあり、高齢社会の課題が浮き彫りになっています。

その他、訪問販売の苦情では、屋根融雪設備の商品が中心でした。多重債務相談は少し減りましたが、就職難が原因で生活苦に陥り、借金問題を抱える相談は依然としてあります。



クリーン・スタイル
かつやま
私たちのまちを美しく！

今月号から、環境に関するさまざまな取り組みをシリーズでご紹介していきます。

第一回目は、清掃などの環境美化活動に関する行事をお知らせします。

美しいまちは、市民みんなの願いであり誇りでもあります。市内でもさまざまな環境美化活動を実施していますので、市民の皆さまの積極的なご参加をお願いします。

かつやまをきれいにする運動

各地区や企業、市民グループが行う自主的な清掃や花苗の植栽など、環境美化活動を支援します。支援内容は、花の苗および清掃用具などの贈呈、集めたごみの回収などです。

運動に参加するためには、宣言書を提出していただきます。参加団体は、随時募集しています。詳しくは、生活環境課までご連絡ください。



クリーンアップ九頭竜川

参加者が環境美化への意識を高めていくことを目的として、九頭竜川の清掃活動を行います。

参加されるかたは、直接各会場に集合してください。(事前申込不要)
※企業団体申込のかたは除く

とき▼5月30日(日)
午前7時30分から

ところ▼弁天河原東側、勝山南大橋東側、発坂駅東側、(株)水島付近河原、小舟渡橋北側、市荒川大橋
主催▼(社)勝山市青年会議所



全市一斉清掃を実施します

6月は環境月間となっています。道路、河川、用水路、公園、ごみステーションなどの清掃奉仕活動を、統一日を設定して行います。各地区で実施される清掃活動に積極的にご参加ください。

とき▼6月6日(日)
ところ▼市内全域
生活環境課 (☎)88-8104



恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク ジオパーク市民講演会
「地球の営みを知り楽しむジオパークとは？」

「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク」は、昨年10月に「日本ジオパーク」に認定されました。

これを記念し、このたび日本ジオパーク委員会委員として地質学の普及啓蒙に努め、ジオパーク活動・ジオツーリズムにも精通されている加藤碩一先生を講師に迎え「ジオパーク市民講演会」を開催します。



とき 5月17日(月) 午後7時~8時30分

ところ 福祉健康センター すこやか

参加費 無料

講師 日本ジオパーク委員会委員 (独)産業技術総合研究所フェロー・地質調査総合センター代表 理学博士 加藤 碩一 さん

●講師のひとこと●

ジオパークは素晴らしい大地の遺産と、それに関するさまざまな興味深いストーリーを用意して、皆さまが訪れるのを待っています。本講演が、皆さまのジオパークを楽しむ一助になれば幸いです。

チャイルドルーム完備で
お子様連れのかたも安心
(市保育士がお預かりします)



ジオパークステッカーを作りました。
市役所にて無料配布しています。



平成22年度を初年度とした第2次健康増進計画が策定され、記念イベントとして健康づくり講演会を開催します。三浦雄一郎さんを講師として再び勝山市に招き、「人生の最高峰を目指すための健康法」と題して、ご自身の経験に基づいた健康づくりについての講演会を行います。ぜひご参加ください。

なお、この講演会は「かつやま健康スタンプラリー」のポイント対象事業となります。

かつやま健康スタンプラリーとは…

健康づくりのための自己目標の実施や、ポイント対象事業への参加、健診や各種がん検診を受診することで得られるポイントを集めて、豪華景品をGETしましょう。

～第2次健康増進計画記念イベント～
健康づくり講演会

とき 6月6日(日)
午後1時30分~3時30分

ところ 勝山市民会館 大ホール

講師 三浦雄一郎さん

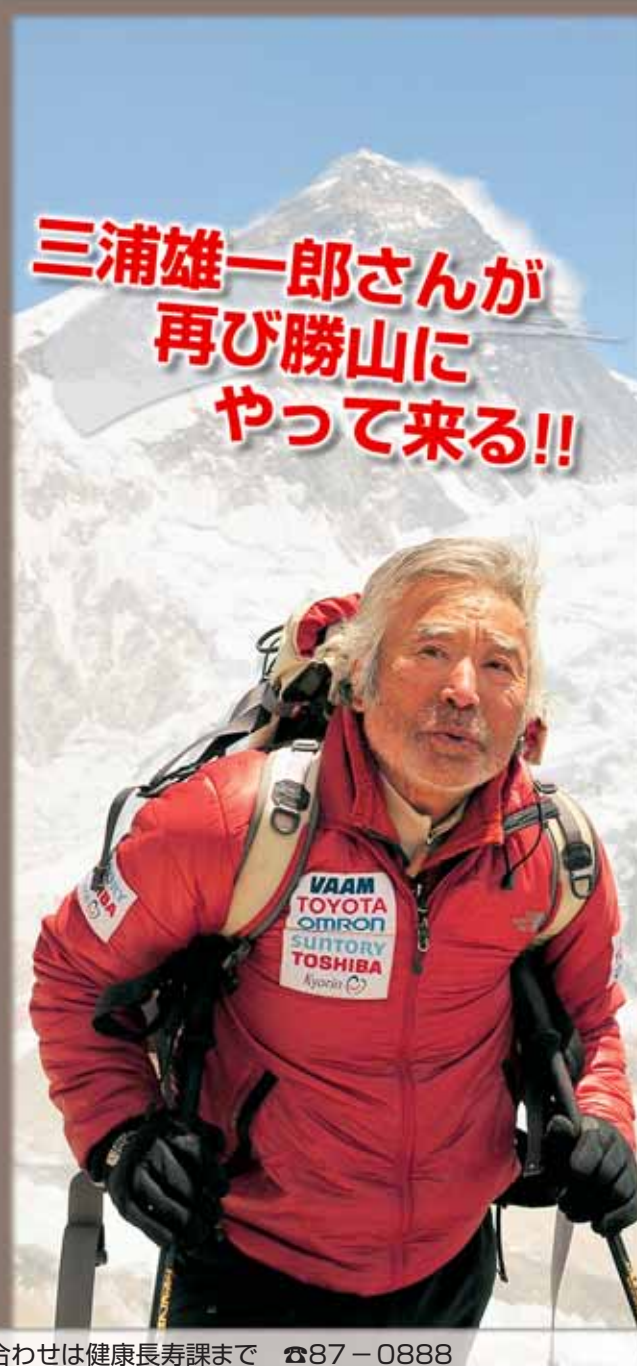
演題 『人生の最高峰を目指すための健康法』

入場料 無料(入場整理券が必要)

主催 勝山市・勝山市国民健康保険

※健康長寿課・市民課・各公民館までお申し込みください

講演会やスタンプラリーについてのお問い合わせは健康長寿課まで ☎87-0888



三浦雄一郎さんが
再び勝山に
やって来る!!

④ 未来創造課内 かつやまアスペン
クラブ事務局 (☎)88-1115



ところ▼教育会館3階視聴覚研修室

とき▼5月28日(金)
午後7時から

事業説明会

応募締切▼6月2日(水)

(7月下旬~8月上旬ごろ)

期間▼夏休み期間中の10日間

ただけるホストファミリーを募集します。

そこで、彼らの受け入れを希望する勝山市を訪ねます。

この夏、勝山市の友好都市アメリカ合衆国・アスペン市から中・高校生が勝山市を訪ねます。

「アスペンの青少年たちと交流してみませんか？」

勝山市・アスペン市

青少年交流事業

ホストファミリー募集



千年も前に開かれたとされる平泉寺の大門市が今年もオープンしました。地場産の野菜などがとても人気です。

地のもんいっぱい！
平泉寺大門市始まる
4月14日 平泉寺区



春らしいおだやかな天気にも恵まれ、第4回勝山城清明茶会が開催されました。日本庭園では、桜の下で野点も行われました。

時代絵巻のような
第4回勝山城清明茶会
4月18日 勝山城博物館



勝山市農業公社は、遊休農地の有効活用のために、市内3地区に市民農園を整備しました。この農地を非農家のかたに貸し出していきます。

勝山で初めて！
市民農園が開園しました
4月24日 浄土寺区ほか



本年度のわがまちげんき発展事業の助成金額を決める公開審査が行われ、22団体のうち17団体に満額助成をすることになりました。

わがまちげんき発展事業審査会
新たなまちづくりをめざして
4月25日 すこやか



新入生代表の五十嵐あやかさん

一人ひとりの心に刻みこんで 勝山南高校最後の1年生入学

県立高校再編により、2011年度開校予定の総合産業高校に統合される勝山南高校に、4月1日、最後の1年生73人が入学しました。

船木繁樹校長が「誰よりも学校を好きになり、一人ひとりの心に勝山南高校を刻んでほしい。」とあいさつ。続いて新入生代表の五十嵐あやかさんが「目標を持って学業に励み、自己の向上に努めます。」と誓いました。



あいにくの雨の中、今年も平泉寺区民120人と、市職員などのボランティア60人が参加し、境内の落ち葉や枝を回収しました。

ボランティアと協働で
平泉寺春の二斉清掃
4月11日 平泉寺区



市の無形文化財でもある走りやんこが、今年も長山公園までまちなかを駆け抜けました。

まちなかを疾走！
走りやんこ開催
4月13日 勝山地区



▲昨年のスピーチコンテストの様子。心に残った新聞記事を紹介しています



▲生徒会執行部のみなさん。前列左から原崎康子さん、泉川智亮さん、五十嵐泰智さん。後列左から道林愛莉さん、小山愛琳さん。

あわてず、ゆっくり進んでいこう 南部中の花壇が大賞に！

学校花壇づくりを通じて子どもたちの情操をはぐくみ、周辺の環境美化に貢献するフラワー・ブラボー・コンクール（県、県教委、中日新聞、日刊県民福井主催）で、最優秀の大賞に南部中学校が選ばれました。

花壇のデザインは「レインボーいも虫」。「あわてず、あせらず、ゆっくりと前進していく」というイメージで、昨年の秋から花壇づくりを行い、虹のような色鮮やかなイモムシを表現しました。

花壇の世話をしてきた環境美化委員長の宝珍貴史さん（3年）は「予想以上の大雪だったので、花壇がつぶれないようにするのが大変でしたが、前任の環境美化委員をはじめ、皆さんのおかげで大賞をとることができて嬉しいです。」と話しました。



▲フラワー・ブラボー・コンクールで大賞に選ばれた春花壇「レインボーいも虫」と勝山南部中学校のみなさん

地上デジタル放送の準備をお早めに!



地デジの準備はお済みですか?

平成23年7月24日正午に、すべてのアナログ放送が終了するため、それまでに地上デジタル放送を視聴するための準備をしておく必要があります。

地上デジタル放送を視聴するには

- ①地デジ放送対応のテレビに買い換える
- ②地デジチューナーを買い足す
- ③ケーブルテレビで視聴する(ケーブルテレビサービスエリア内の場合)

デジタル放送が映らないときは

地デジの準備にあたり、「何をすればいいのか分からない」「地デジテレビを買ったのにデジタル放送が受信できない」という場合は、テレビ受信者支援センター(通称: デジサポ)までご相談ください。

☎ デジサポ福井 ☎0776-31-0101

総務省では、次のように経済的理由などで地上デジタル放送の準備が難しい世帯に対する支援を行っています。

- 生活保護などを受けている世帯
- 障がい者のいる世帯で、かつ、世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯
- 社会福祉事業施設に入居し、自らテレビを持ち込んでいる世帯
- ※いずれもNHKの放送受信料が全額免除であること
- ①・☎ 総務省 地デジチューナー支援実施センター
(☎0570-03-3840)
- 平 日 ▼午前9時～午後9時
- 土 日 祝 ▼午前9時～午後6時
- ※申込書は、市役所、すこやか、NHKの窓口にも用意しています

エコ協通信

エミュージウム協議会、略称「H」協です。

今年度の取り組みが始まりました。エコ協メンバーが自らイベントに参加してレポートいたします。

4月の活動報告

◆カタクリまつり
4月4日(日)
勝山駅前市場にて「カタクリまつり」が開催されました。カタクリの群生地であるパンピライン登山も行われ、200人以上が参加しました。遅羽町住民協議会では、パンピラインの自然をたくさんの方が安全に楽しむことができるように、遊歩道の整備や案内看板の設置などを行っています。



5月のエコ協活動

◆大師山自然観察会 5月23日(日)
◆荒土町・堀名銀山と石灰山ウォーク 5月30日(日)

残雪の山々や勝山市街地が一望できる場所や珍しい低地のブナ林、「比島観音」など再発見の宝庫でした。

エコ協の団体・活動紹介

身近で活動しているまちづくり団体を毎月、ご紹介していきます。

◆荒土町ふるさとづくり推進協議会
昔ながらの炭焼き小屋で炭作りを行っています。小学生が原木の窯入れ作業、植林などを体験し、自然やエネルギーについて学ぶ場としても活用しています。



◆猪野瀬まちづくり推進協議会
遠足や森林浴など快適で気軽に登ることができるよう、「大師山」の整備を行っています。



◆未来創造課 ☎88-1115
今年度は、名所案内板を設置したり、案内マップを作成したりして、四季折々の大師山の自然の豊かさを伝えていく予定です。

求職の相談・紹介は「マイワークかつやま」へ

平成20年3月に大野公共職業安定所勝山出張所が廃止され、大野公共職業安定所に統合されました。これに代わり「勝山市地域職業相談室 マイワークかつやま」が(財)奥越地域地場産業振興センター2階に開設され、職に関するご相談などを受け付けています。ぜひご利用ください。

ところ▶(財)奥越地域地場産業振興センター2階
開館時間▶午前8時30分～午後5時
休館日▶土、日、祝日、12月29日～1月3日
業務内容▶

- ・求職の相談・紹介
- ・求人情報自己検索機などによる求人情報の提供
- ・事業所からの求人の受理
- ※マイワークかつやまには、県内の最新求人情報が閲覧できる「求人情報自己検索機」を設置しています
- ※雇用保険に関する手続きは、ハローワーク大野でお願いします

☎ マイワークかつやま ☎88-1286
ハローワーク大野 ☎66-2408

してませんか? 素敵な時間探し... 「勝山市民活動センター」のご紹介

本町通りにある「勝山市民活動センター」は、ボランティア活動をはじめとする市民団体・グループの自主的な社会貢献活動を支援するための拠点施設です。



施設には、市民の皆さんが自由にご利用できる交流スペースのほか、厨房施設、小会議室、中会議室、大会議室があります。コピー機や事務用品もそろっていますので、各種資料作りなどにお役立てください。

なお、会議室などを利用するには「勝山市民活動ネットワーク」への加入が必要となりますので、ご相談ください。

開館時間▶午前9時～午後10時
(日曜日は午後9時まで)
休館日▶毎週月曜日、第3日曜日、年末年始
年会費▶3,000円(厨房施設 1回あたり500円)

☎ 勝山市民活動ネットワーク事務局 ☎87-1011



図書新着情報

一般図書

郷土をつづった偉人事典
上田 孝俊/監修
PHP研究所

若者の働く意識はなぜ変わったのか
岩間 夏樹/著
ミネルヴァ書房

リリース
草野 たき/著
ポプラ社

危険不可視社会
畑村 洋太郎/著
講談社

ゆかいな農場
マルセルエーメ/著
福音館書店

おいついたべよ。
栗原 はるみ/著
集英社

もりのおとぶくろ
てくね いく/絵
のら書店

オープン・セサミ
久保寺 健彦/著
文芸春秋

牛をかぶったカメラマン
レベッカポンド/作
光村教育図書

寛永主従記
田宮 虎彦/著
明治書院

絵本の森-よみきかせ会- PM2:00~
5月15日(土)
22日(土)
29日(土)
6月 5日(土)
19日(土)

赤ちゃんとおぼんの日
-赤ちゃん絵本の紹介とよみきかせ- AM10:30~
5月28日(金)

歴史の散歩道 (115)

「木下吉郎右衛門墓」が坂東島と栃原との間の旧県道の脇に建てられている。この墓の墓誌銘には、建てた趣意が書かれている。

正面、「木下吉郎右衛門墓」
裏面、「舊此通路煩嶮行人為難伊知地四ヶ村財出開墾之偶工事中為崖石所摧壓而死喪 明治二十有一年三月十三日 行年二十三才有志者建之」

右面「建地寄附三尺四尺 竹嶋父左門」
正面には「木下吉郎右衛門の墓」と書かれ、裏面には、「此の通路は通行人に険しく困難であったため、伊知地など四ヶ村が財を出し開削工事をした。たまたま工事中に落石のために圧死した。明治二十一年三月十三日、二十三才。有志者が建てるとある。そして、「竹嶋父左衛門が三尺に四尺の土地を寄附した」とある。

このような立派な墓が建てられたということは、この事業で不慮の事故で命を失ったためであるが、どのような事業であったのであろうか。
そこは坂東嶗崎とよばれ、時々落石がある峻険な道であった。人馬の通行ができたが、人力車や馬車の通れる道でないために、車道に改修することであった。
この車道への改修事業をしたのが天爵大神で、本名を水谷忠厚といひ、名古屋藩士

木下吉郎右衛門墓と天爵大神

であった。忠厚は愛知県内で道路改修工事を指導し、愛知県では時の人として新聞に取り上げられた。東本願寺法主大谷光勝をともなつて福井県にやって来て、明治十九年から二十一年にかけて、吉崎御坊の入口の鋸坂、永平寺道の越坂、福井と梅浦との四ヶ浦街道の大森近在などとともに、坂東嶗崎の改修工事を実施することにした。天爵大神は東野の蓮照寺や篤志家の旧家を宿所として、近在の村々を廻つて寄附をつつた。工事を監督するばかりでなく、鋸を振るい畚をかつき、二十一年四月に竣工した。この旧家には今も掛軸が残され、また天爵大神は曹洞宗であったので、遺族は着用した礼装を永平寺に寄進した。

参考文献「福井縣大野郡誌」、「福井三二 歴史探訪」(福井大学発行) 文化財保護委員 佐野光臣



裏面

正面

人口の動き

	3月末現在	自然動態		社会動態		4月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	12,668人	5	12	16	41	12,636人	-32人
女	13,826人	5	8	25	34	13,814人	-12人
合計	26,494人	10	20	41	75	26,450人	-44人
世帯数	8,286世帯					8,298世帯	12世帯

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成22年4月末	前年比
総件数	170件	+5
人身事故 (うち高齢者)	22件 (14)	±0 (+4)
死者 (うち高齢者)	1人 (1)	±0 (+1)
傷者	23人	-2
物損事故	148件	+5

5月の納税

- 軽自動車税▶1期
- 納期限▶5月31日(月)
- 口座振替▶5月26日(水)

編集後記

ゴールデンウィークは好天に恵まれ、恐竜博物館を始め市内観光地は多くの観光客でにぎわいました。長尾山周辺の渋滞対策で始めたシャトルバスによるパークアンドライド作戦が功を奏して、今年は大きな渋滞が起きることはありませんでした。今年には恐竜博物館会館10周年記念で、さまざまなイベントが行われます。さらに多くの人が勝山に来られることでしょう。

広告

広告のお申し込みは 秘書・広報課まで